

デイセンター
おおさと



生活介護事業 おおさと

利用者の意志および人格を尊重し、利用者に寄り添いながら適切な生活介護や生産活動を支援します。
 〈生産活動〉園芸、手工芸、木工、リサイクル作業等
 〈創作活動〉臨床美術、童謡を唄う、3B体操、手話ダンス、民舞
 〈リハビリ訓練〉理学療法士による機能回復訓練
 〈余暇活動〉ピクニック、ボウリング、海水浴、ドライブ等

〈児童〉放課後等デイサービス ぱびっと

心身に障がいのある児童に日常生活動作や集団生活への適応などに関する指導及び訓練を行います。
 言語聴覚士による言語療法、リトミック、スヌーズレン、ティーチプログラム、理学療法士によるストレッチ体操

日中一時支援事業

家族の一時的な休息を図ることができるように日中活動の場を提供し、見守りや自立訓練、創作・文化的活動を行います。

共同生活援助事業 グループホーム翔

障がい者が自立を旨とし、地域において共同して日常生活を営むことができるよう食事の提供、生活や仕事についての相談、余暇活動の支援など必要なサービスを適切に提供します。

- グループホーム翔1(南城市大里字大城)
- グループホーム翔2(南城市大里字稲嶺)
- グループホーム翔3(南城市大里字稲嶺)

相談支援事業 相談支援センターあしすと

自宅や地域で暮らす知的障がい児・者が、地域の中で、生きがいをもち生活できるよう日常生活や仕事・サービス利用などについて支援します。

- 計画相談支援
- 地域相談支援
- 障害児相談支援

居宅介護(ホームヘルプ)事業 地域生活支援センター大輪

- 居宅介護……自宅で入浴、排泄、食事の介護等
- 行動介護……自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険回避するために必要な支援、外出支援を行います。
- 移動支援……円滑に外出できるよう、移動を支援します。
サービス地域:南城市、八重瀬町、与那原町、南風原町



障がいのある人たちが安心して暮らせるよう生活や仕事を支援します

誰もが暮らしやすい豊かな共生社会の実現をめざす・地域へ広がる支援の輪



クラフトスタジオ大樹



ファーム南城



パン工房おおきな木



就労センター大樹



就労センター大樹

事業:就労移行支援事業
就労継続支援事業



パン工房おおきな木(大里店)



就労センター大樹1



就労センター大樹2



就労センター大樹3



就労移行支援事業

(大樹、クラフトスタジオ大樹、パン工房おおきな木、ファーム南城)
 一般就労への移行に向けて、事業所で訓練を行い働く力を身につけます。
 また、職場実習も行われます。
 〈生産活動〉パン・クッキーの製造販売、肥料・米ぬかの袋詰め・配達、培養土づくり、園芸・援農・トン袋開け、きくらげ培養・販売など

就労継続支援事業B型

(大樹、クラフトスタジオ大樹、パン工房おおきな木、ファーム南城)
 就労や生産活動の機会を提供し、一般就労の可能性も視野に入れた支援を行います。
 〈生産活動〉パン・クッキーの包装、販売、手工芸(貝のお守り・飾り置物)、木工(カスタネット等)、きくらげ培養・販売など



ファーム南城



カフェほっこりぼん(那覇)



デイセンター 那覇

事業:生活介護事業
日中一時支援事業



生活介護事業 はいびす

利用者の意志および人格を尊重し、利用者に寄り添いながら適切な生活介護や生産活動を支援します。
 〈生産活動〉パン、クッキーの包装・販売、木工・リサイクル作業・園芸
 〈創作活動〉手工芸・パステルアート・手話ダンス・民舞
 〈リハビリ訓練〉理学療法士による機能訓練

日中一時支援事業

家族の一時的な休息を図ることができるように日中活動の場を提供し、見守りや自立訓練、創作・文化的活動を行います。

こども発達支援センター のびっと

事業:児童発達支援事業
(児童)放課後等デイサービス
日中一時支援事業



放課後等デイサービス のびっと ~小学生~

放課後等デイサービス のびっと2 ~高学年女子クラス~

児童発達支援事業 のびっと3 ~未就学児~

児童に対して、遊びや音楽等を通してのびのびと、日常生活における基本的動作の指導、自活に必要な知識・技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援を行います。
 〈活動内容〉理学療法士による運動発達訓練、言語聴覚士による言語訓練、音楽療法士のリトミックによる情操教育訓練、看護師による健康管理、お散歩、遊戯・レク活動等

日中一時支援事業

単独型(児童)放課後等デイサービス のびっと4 (男塾)

目的(療育方針)

高校卒業後の就職や専門的な療育支援を行うために、小学校高学年~高校生の男子のみを対象に、就労準備訓練や社会適応訓練を行う。
 〈活動内容〉
 就労準備訓練…挨拶・話し方・電話対応、身だしなみ・整理整頓、就労施設・企業等の実習
 社会適応訓練…公共交通機関の利用、買い物・病院利用の支援、パソコン等の基本操作等



障がい者支援施設 こうせい むら 鶺鴒の叢

生活介護事業
施設入所支援事業
短期入所事業



生活介護事業

常に介護・支援が必要な障がい者に昼間に入浴・排泄・食事の支援を行います。また、創作活動や生産活動の機会を多く持てるよう支援します。
 〈生産活動〉手工芸、園芸、軽作業、リサイクル作業
 〈創作活動〉ぬり絵、療育音楽、3B体操、手話ダンス、童謡を唄う等
 〈リハビリ訓練〉理学療法士・言語聴覚士・看護師による訓練、ウォーキング
 〈余暇活動〉ピクニック、コンサート、県内県外旅行、海水浴、レク活動、ボウリング、ドライブ、夏まつり等

施設入所支援事業

施設に入所している利用者に、夜間や土・日曜日に入浴・排泄・食事などの支援・介護を行います。
 ・健康管理(年2回の健康診断、歯科、皮フ科、眼科等の健診等)
 ・余暇支援(レク活動、カラオケ、買物、食事、外出等)

短期入所事業

家庭においてその介護を行う者の疾病その他の理由により、短期間の入所を必要とする障がい児・者を受け入れ、入浴、排泄、及び食事その他必要な支援を行います。



法人の概要

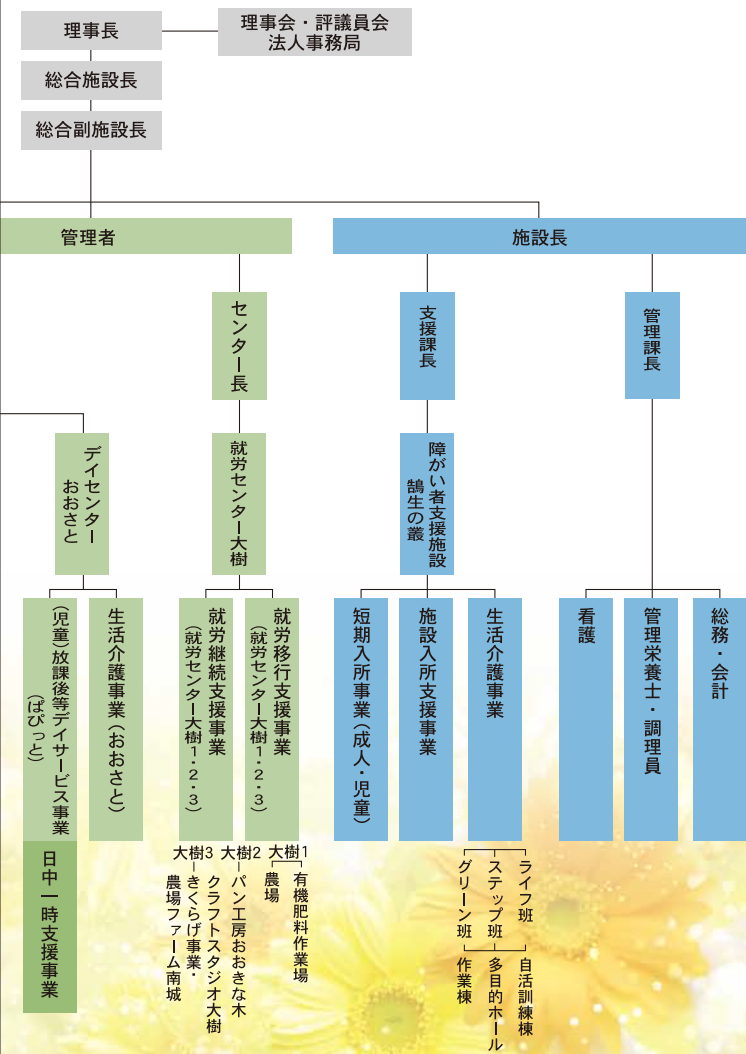
経営主体：社会福祉法人 ニライカナイ
 主施設名称：障がい者支援施設 鵠生の叢
 住所：沖縄県南城市大里字大城1388番地
 法人設立認可：昭和63年2月26日
 事業開始：昭和63年8月1日
<http://www.syahuku-niraikanai.com>

ニライカナイ

ニライカナイという世界が、海のかなたにあって、そこから村々に神々が訪れてきて、さまざまな豊穰や幸などをもたらしてくれるという神観念、超自然と結びついた理想郷をいう。

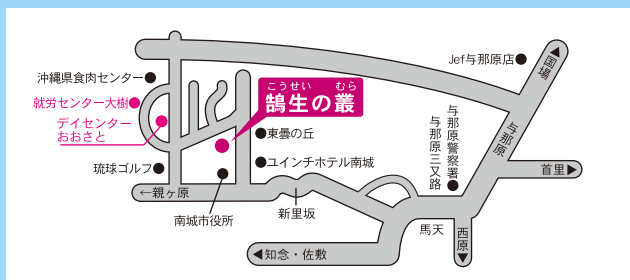
鵠生の叢

鵠生とは、白鳥や鶴(こうのとりの)の古称で、叢はその群れを指す。この白鳥や鶴を純真無垢な利用者に擬え、かれらが集団で仲良く快適に生活するところを意図した名称である。



障がい者支援施設 鵠生の叢

〒901-1203 沖縄県南城市大里字大城1388
 TEL.098-946-7177 FAX.098-946-7120



デイセンター おおさと

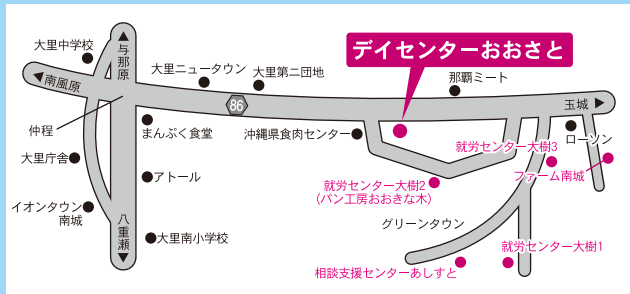
〒901-1203 沖縄県南城市大里字大城1920-1
 TEL.098-946-0005 FAX.098-946-2388

就労センター 大樹

〒901-1203 沖縄県南城市大里字大城1920-2
 TEL.098-946-0021 FAX.098-882-8777

相談支援センター あしすと

〒901-1204 沖縄県南城市大里稲嶺2282-6
 TEL.098-882-8778 FAX.098-987-1132

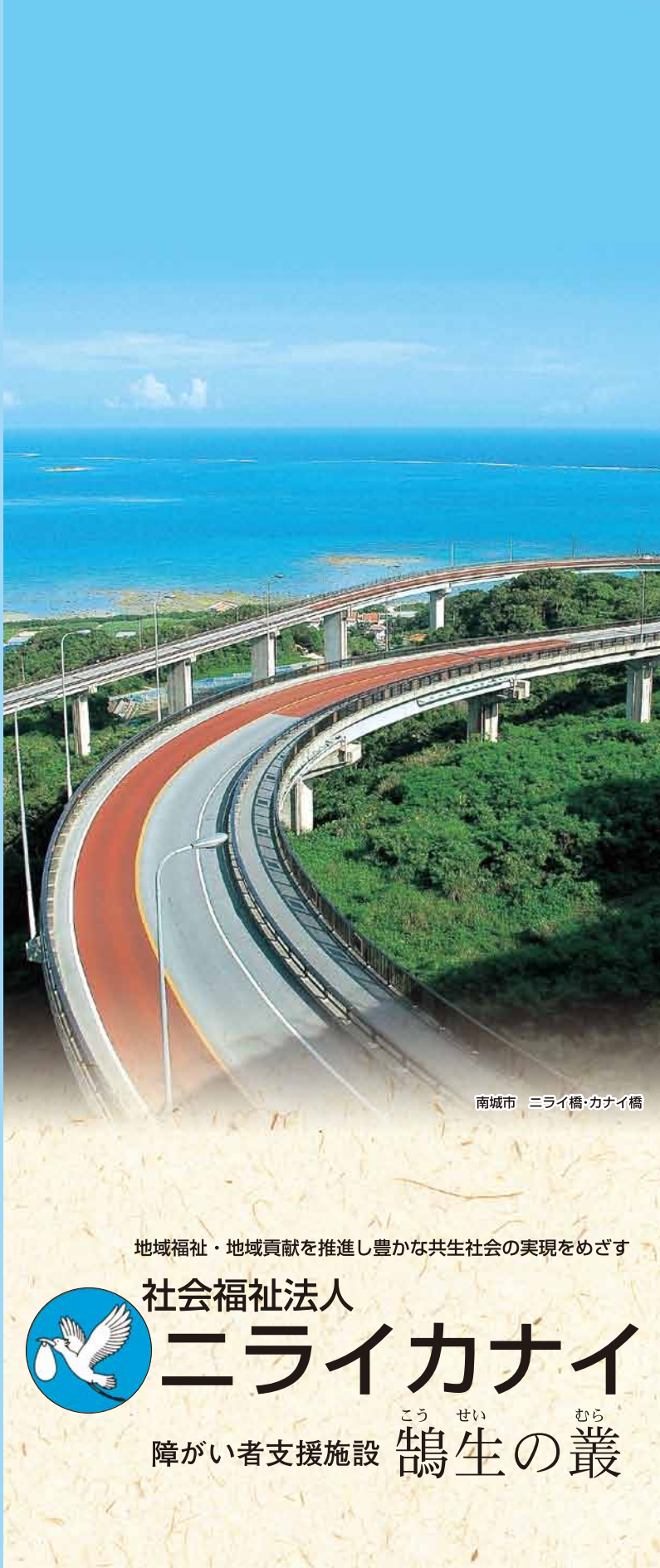
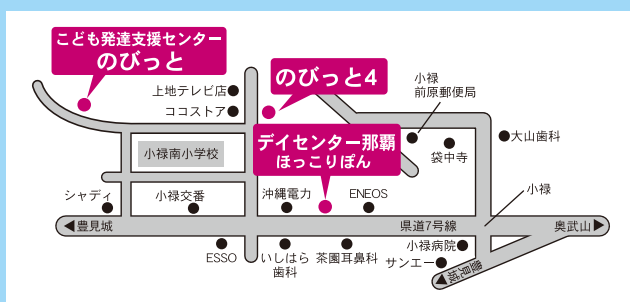


デイセンター 那覇

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄5丁目14-1
 TEL.098-852-1007 FAX.098-852-1009

子ども発達支援センター のびっと

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄964-1
 TEL.098-858-1663 FAX.098-858-1665



地域福祉・地域貢献を推進し豊かな共生社会の実現をめざす



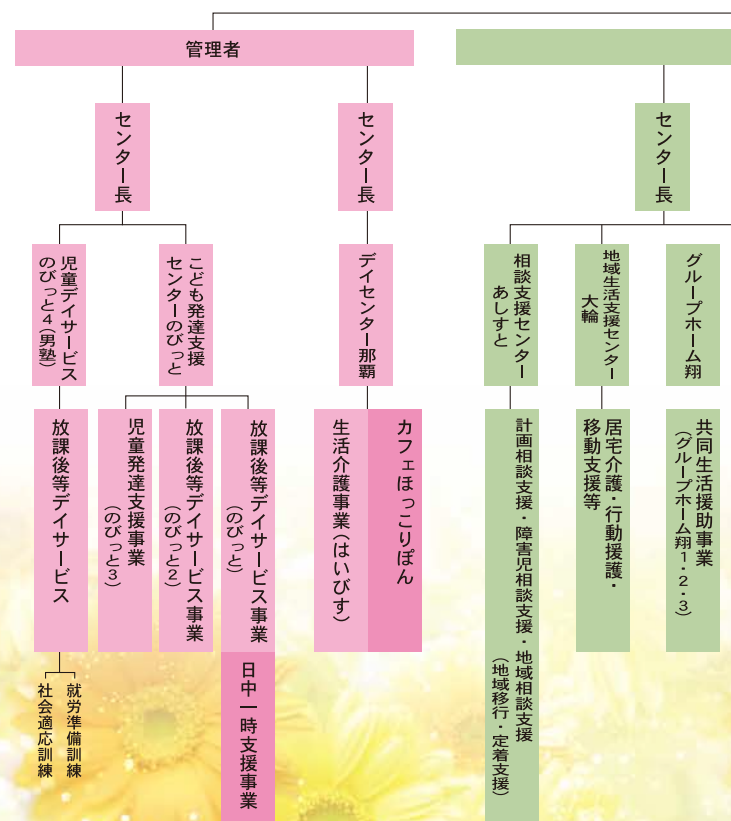
社会福祉法人 ニライカナイ

障がい者支援施設 鵠生の叢



理事長 豊村 良春

ニライカナイ組織図



目的

利用者・職員・地域社会を大切に
 地域の障がい福祉の重要な拠点として
 障がいのある人達がその人らしく安心して
 暮らせる豊かな共生社会の実現をめざす

基本理念

障がいがあっても一人の人間として
 その人なりに幸せな人生があるべし

ニライカナイの沿革

- 昭和62年 1月 沖縄県へ社会福祉福祉法人ニライカナイ設立及び精神薄弱者更生施設「鵠生の叢」設置計画を申請
- 昭和62年 6月 精神薄弱者更生施設「鵠生の叢」の施設整備費国庫補助内示
- 昭和63年 1月 「鵠生の叢」建設工事起工式
- 昭和63年 2月 社会福祉法人ニライカナイ設立認可
- 昭和63年 7月 「鵠生の叢」建設工事竣工
- 昭和63年 8月 精神薄弱者更生施設「鵠生の叢」開園
- 平成 2年 2月 スプリンクラー消火設備事業完了
- 平成 7年 3月 作業棟(144m²)完成
- 平成12年 8月 農場完成(農場:1,703m²・内作業棟:453.75m²)
- 平成12年10月 「苦情申し出窓口」設置
- 平成13年 8月 デイサービス・短期入所の事業開始
- 平成14年 4月 自活訓練事業を開始
- 平成14年11月 就労センター「大樹1」新設
- 平成14年11月 沖縄県より南部圏域の相談支援事業を委託され生活支援センター「あしすと」開所
- 平成15年 4月 ケアホーム・グループホーム「翔1」開所
- 平成15年10月 鵠生の叢内に自活訓練棟完成
- 平成16年10月 福祉オンブズマン導入
- 平成18年 2月 デイサービスセンターおおさと開所(日本自転車振興会補助)
- 平成18年 5月 車椅子3台を含む8名乗りリフト付き車両購入(年賀寄付金配分事業)
- 平成18年10月 鵠生の叢通所分場を開所する
- 平成20年 3月 就労センター「大樹1」にホイールローダーと電動フォークリフトを設備
- 平成20年 8月 分場を生活介護事業・就労移行支援事業・就労継続支援事業(B型)及び児童デイサービス事業に多機能事業化する
- 平成20年 9月 就労センター「大樹2」を開所
- 平成20年11月 ケアホーム・グループホーム「翔2」を開所(改修工事は日本財団補助)
- 平成22年12月 パン工房「おおきな木」設置(日本財団助成)
- 平成23年 3月 鵠生の叢構内に多目的ホール棟完成
- 平成23年 4月 障がい者支援施設「鵠生の叢」で生活介護事業、施設入所支援事業及び短期入所事業を開始
- 平成23年 7月 多機能型事業所「こうせい那覇」で生活介護事業・児童デイサービス事業(のびっと)・日中一時支援事業を開始
- 平成23年 9月 鵠生の叢に大型駐車場完成
- 平成23年12月 資金造成チャリティ事業として現代国際巨匠絵画展を大里農村環境改善センターにて開催
- 平成24年 3月 就労センター大樹1に休憩室の設置とベルトコンベアを導入
- 平成24年11月 パン工房おおきな木の売店を開業
- 平成25年 3月 相談支援事業(計画相談・地域相談・障害児相談)の全面実施
- 平成25年 8月 (児童)放課後等デイサービス「のびっと2」を那覇に開設(居宅介護(ホームヘルプ)事業を開始 就労センター大樹1と大樹2の多機能型事業所化する パン工房おおきな木の那覇売店を開業)
- 平成26年 5月 児童発達支援事業「のびっと3」を那覇に開設
- 平成26年 8月 鵠生の叢の非常用発電設備一式を更新
- 平成26年 9月 鵠生の叢の擁壁工事完了
- 平成26年10月 きくらげ培養等専用ハウス2棟完成 就労センター「大樹3」を開所
- 平成27年 1月 グループホーム「翔3」を開所
- 平成27年 9月 児童デイサービスののびっと4(男塾)を開所
- 平成28年 4月 グループホーム「翔1」を新築し、移転
- 平成28年10月 農場・園芸用ハウス整備
- 平成29年 4月 子ども発達支援センターのびっと開所し、のびっと1・2・3移転
- 平成29年 7月 カフェほっこりばん開所
- 平成29年 7月 相談支援センター「あしすと」グリーンタウン内移転